

宮崎森林管理署交渉(全国林野関連労働組合宮崎森林管理署分会)

議事要旨

1 日 時 平成28年12月13日(火) 17:20~17:50(30分)

2 場 所 宮崎森林管理署 会議室

3 出席者

宮崎森林管理署	鈴木 正勝 署長
同	富永 雄二 次長
同	小野 貴行 総括事務管理官

全国林野関連労働組合宮崎森林管理署分会	片山 恵介 執行委員長
同	加藤 省三 副委員長
同	白坂 進 副委員長
同	河本 正人 書記長
同	河合さつき 執行委員

4 交渉事項

- (1) 森林官空きポストの解消について
- (2) 職員の退職に伴う要員の確保について
- (3) 休日出勤の対応について

5 議事概要

- (1) 森林官空きポストの解消について

組合) 一部の森林事務所において、森林官が配置されず空きポストとなっているため、隣接する首席森林官が事務取扱を行っており、業務量が増加し労働過重となっている実態がある。職員の健康面からも早急に森林官を配置すること。

当局) 現在、当署では2森林事務所について事務取扱を発令し業務を実施しているところ。

当該森林事務所には、業務負担の軽減を図るため、再任用職員及び非常勤職員を配置しているところであるが、引き続き、業務実態等の把握に努め、必要な場合は署内職員の応援、また、隣接する森林官等の応援態勢を検討し、一部の職員に負担が偏ることのないように配慮して参りたい。

また、森林官等の業務を効率的に実施する観点から、森林技術員及び行政専門員(技術系)の業務範囲で森林官等の補助的用務を行わせるなど有効活用を図ること

としたい。

なお、森林官空きポストの解消に向けて、引き続き、上局に要員の確保を要望して参りたい。

(2) 職員の退職に伴う要員の確保について

組合) 森林官が退職するポストには、職員の負担増とならないよう確実に職員を配置すること。

当局) 今年度は1名の退職者が見込まれていることから、退職後、空ポストにならないよう上局に対し要員を要望して参りたい

(3) 休日出勤の対応について

組合) 当署では週休日に勤務することが多く、平日に振替休日として対応しているが、職員の健康管理等に十分配慮すること。

当局) 週休日の勤務については、職員の健康面への影響も考えられるため、一部の職員に負担が偏ることのないように引き続き、配慮して参りたい。

また、年間行事の在り方について見直すことも検討して参りたい。